



©Norizumi Kitada
Universal Music

●共演者プロフィール



佐久間聡一 Soichi Sakuma (第1夜・ヴァイオリン)

山形県出身。4才よりヴァイオリンを始め桐朋学園大学へ進む。桐朋学園在学中より新日本フィルハーモニー交響楽団の契約団員を務め、その後、大阪フィルハーモニー交響楽団の2ndヴァイオリン首席奏者となる。2012年3月、大阪フィル退団後にドイツへ渡りハノーファーにてUlf Schneider教授の下で研鑽を積むほか、ドイツ・カンマーフィルハーモニー・ブレーメンに客演。帰国後は広島交響楽団の第1コンサートマスターを務めた。

現在は、ソリスト、室内楽奏者として多彩な活動で活躍の幅を広げている。『昴21弦楽四重奏団』『弦楽トリオAXIS』『ピアノトリオMIYABI』『石田組』メンバー、洗足学園音楽大学非常勤講師。近年はYouTubeチャンネル『佐久間聡一のヴァイオリン酒場 サロンフリッツ』においてヴァイオリンの演奏法や巨匠モノマネを公開中。



©Hiromi Nagashima

實川 風 Kaoru Jitsukawa (第2夜・ピアノ)

ロン・ティボー・クレスバン国際コンクール第3位(1位なし)・最優秀リサイタル賞・最優秀新曲演奏賞(フランス)、カラールヨ国際ピアノコンクール第1位・聴衆賞(イタリア)などを受賞。パッサとベートヴェンを核としたレパートリーでこれまでに、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などのオーケストラと共演。

東京藝術大学を首席で卒業し、グラーツ国立音楽大学ポストグラデュエート課程修了。2023年に最新CD『實川風パッサ』をリリースした。



©Mariko Tagashira

Trio Japan (第3夜・ピアノ三重奏)

クラシック界の中心核となるソリスト3名による新しいトリオ。神奈川県フィル首席・ソロ・コンサートマスター、ソリストとして不動の人気を誇る石田泰尚、東京交響楽団首席チェロ奏者としての活動を経てソリストとして活動している西谷牧人、シューベルト国際コンクール第一位のほか、室内楽、作編曲など幅広く活躍する佐藤卓史。キャラクターは異なれど実力があり人気を博しているアーティストによる新ピアノトリオ。

Yasunao Ishida Special 2024



YAMATO String Quartet (第4夜・弦楽四重奏)

1994年に結成。松尾学術財団の特別奨励金・秋田県大曲市新人音楽祭グランプリ・大阪国際室内楽コンクール入選。世界初録音となるCD『山田耕作 室内楽全集』、幸松肇氏の『日本民謡全集』を録音。コロナ禍の2020年には「ベートーヴェンはロックだ!」を合言葉にベートーヴェンの中・後期弦楽四重奏曲連続演奏会に取り組みなどクラシック作品にも高い評価を受けている。近年は近藤和明氏のアレンジを武器に、ジャンルの壁を取り扱う企画を進行中。中でもジミ・ヘンドリクスやレッド・ツェッペリンなど、ロックの王道を取り上げたプログラムは、ヴァイオリン石田泰尚の他に類を見ないプレイスタイルと合致し、新しい弦楽四重奏の世界を拓き続けている。



©Norizumi Kitada
Universal Music

石田組 (第5夜・弦楽合奏)

ヴァイオリニスト石田泰尚の呼びかけにより2014年に結成された弦楽合奏団。プログラムによって様々な編成で演奏をするスタイルを取っており、メンバーは“石田組長”が信頼を置いている首都圏の第一線で活躍するオーケストラメンバーを中心に公演ごとに“組員”が召集される。2018年にNHK-FM「ベストオブクラシック」及びNHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」で紹介されその熱いステージの模様が大きな反響を呼び、2019年にEテレ「ららら!クラシック」で特集が組まれた。2021年に3年ごとに行われる音楽の友誌クラシック音楽ベストテン、「あなたの好きな室内楽グループ」部門にて第4位(日本人グループ最高位)に選出された。2023年にユニバーサルミュージックよりアルバム『石田組2023・春』、『石田組2023・夏』を連続リリースし全30公演となるアルバム発売記念ツアーを敢行。2024年にはSUGIZO、鈴木愛理といったアーティストとのジャンルの境界線を越えたコラボレーションが発表され大きな話題となった。



©Taiji Yamazaki

中田延亮 Nobuaki Nakata (第6夜・指揮)

京都市生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ディプロマコースでコントラバスを専攻する一方指揮を学び、在学中より活動を開始。2005年より本拠を欧州に移し、ウィーン市音楽院古楽科などで学ぶ。巨匠ジャン・フルネ氏に認められ、最晩年の生徒として師事した。2007年ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビュー、またドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールで第1位を受賞。2008-10年スタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者。



©藤本史昭

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 (第6夜)

地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に全国各地で幅広い活動をしている。横浜を中心とした定期演奏会、県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的で、広い世代に音楽の魅力を伝え、特別支援学校への出張演奏も積極的に行っている。2020年には創団50周年を迎えた。指揮者陣は、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁している。www.kanaphil.or.jp

チケット料金 (S席=1〜3階席 A席=4階席 P席=舞台後方席)

石田泰尚スペシャル

6公演セット券 2024年 1/30(火) 10時より発売

(ミュージザ川崎友の会先行発売 1/26(金)〜 ミューザ川崎シンフォニーホールで受付)

S席セット 22,100円 A席セット 17,500円

P席セット 14,000円

※6公演セット券ご購入の方へもれなく!オリジナル・チケットホルダープレゼント!

1回券 2024年 2/27(火) 10時より発売

(ミュージザ川崎友の会先行発売 2/22(木)〜 ミューザ川崎シンフォニーホールで受付)

【第1夜:無伴奏】 S席4,000円 A席3,000円 P席3,000円

【第2夜:デュオ】 S席5,000円 A席4,000円 P席3,000円

【第3夜:トリオ】 S席5,000円 A席4,000円 P席3,000円

【第4夜:カルテット】 S席5,000円 A席4,000円 P席3,000円

【第5夜:アンサンブル】 S席6,000円 A席5,000円 P席4,000円

【第6夜:コンチェルト】 S席7,500円 A席5,000円 P席4,000円

※ミュージザ友の会会員は一回券のみ各10%引き(ミュージザ川崎シンフォニーホールで受付)

●お問合せ・お申込み

《セット券&1回券取扱い》

神奈川芸術協会 045-453-5080

kanagawa-geikyo.com

●プレイガイド

《セット券》

ミュージザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200
muza.pia.jp

チケットぴあ t.pia.jp (Pコード781-026)

イープラス eplus.jp

《1回券》

ミュージザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200 muza.pia.jp

チケットぴあ t.pia.jp (Pコード 第1夜:256-930 第2夜:256-932 第3夜:256-933
第4夜:256-934 第5夜:256-936 第6夜:256-938)

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com/ (Lコード32060)

楽天チケット ticket.rakuten.co.jp

他、主要プレイガイドにて販売

※表記の料金はすべて税込みです。 ※未就学児童は入場できません。 ※出演者、曲目、曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※公演中止の場合を除き、お買い求めいただいたチケットの払戻しはできません。

主催:神奈川芸術協会 協力:ミュージザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)



芸協WEBチケット



熱狂の夜 第二章

石田泰尚スペシャル

©Hikaru.☆

【第1夜:無伴奏】 2024 6/3 (月)

ゲスト:佐久間聡一 (ヴァイオリン)

【第2夜:デュオ】 7/2 (火)

共演:實川 風 (ピアノ)

【第4夜:カルテット】 9/24 (火)

YAMATO String Quartet

【第5夜:アンサンブル】 10/17 (木)

石田組

【第3夜:トリオ】 8/30 (金)

Trio Japan

【第6夜:コンチェルト】 11/22 (金)

中田延亮指揮 / 神奈川フィル

〈全公演共通〉19:00開演 (21:00終演予定) ミューザ川崎シンフォニーホール